

糾勵根

キュウレイコンと読みます。難しい字なので、発注するときも漢字で書いたことがありません。

開発者である霜鳥信明が様々な想いや意味が込めて、名づけたようです。胃腸薬の注文を受けるまで、霜鳥ではなく雷鳥だと思っていました。

湿布薬で神経痛やうちみなどに効果があります。10種類の生薬の粉末から出来ています。使うときには水で練って、ペースト状にして、糾勵根シートに塗って、患部に貼付します。シートの大きさはS、M、Lと3種類あります。糾勵根シートMサイズを使う場合、小さじ山盛り1杯の糾勵根に、水小さじ4杯くらいを加え、練ります。患部に貼ってしばらくすると温かく感じます。

風邪にも効果があるので、薬を飲みたくない妊娠中や授乳中にもお使いいただけます。妊婦さんが腰が痛いときにもいいですね。



INFORMATION

夏休みのお知らせ

東京店(むつみ薬局)、静岡店ともに

8月11日(金・祝日)から15日(火)まで

お休みを頂きます。

どうぞよろしくお願いいたします。

妊活スタートBOOK(主婦の友)掲載のお知らせ

P44-45に妊活者のリアルレポートのコーナーに「授かりやすい体質づくりを」と題しまして掲載を頂きました。



NHK BSプレミアムの取材協力

6月28日放送の「偉人たちの健康診断part2」に漢方の取材協力をさせて頂きました。(同日のpart1再放送には出演させて頂きました。)NHKの権威ある歴史番組に参加させて頂くことは大変光栄です。この番組は大変ためになると思います。10月からレギュラー放送となります。ぜひご覧ください。



左が雌黄 右が雄黄



MUTSUGORO & MUTSUMI PHARMACY NEWSPAPER

no.180

むつごろう&むつみ薬局新聞



大学講義の様子

漢方薬の味はいかがですか

皆様が今飲んでいる漢方薬、お味はいかがでしょう。甘いですか、苦いですか、草根木皮で作られたものですから、やはり美味しくはないですね。私も20年間服用していますが、初めのころは飲むことが苦痛でした。それが今ではお茶がわりに飲んでいます。実に不思議です。同じ漢方薬なのに日によって味が違って感じることはありませんか。かぜの引きはじめに使う「葛根湯」はどうしても苦手の味ですが風邪を引いた時には普通に飲めるからこれもまた不思議なことです。舌の表面には味覚を感じ取る場所があるのですが、必要な漢方薬を吸収しやすくするために、不味く感じる場所を鈍くさせているのかもしれない。このことは脳の働きにも似ていて、興味があることは覚えも早い、嫌いな勉強は記憶できないことに似ています。漢方を選ぶ上でも以外と大切な感覚です。

疲れた時や生理前は甘いものが欲しくなる

体のエネルギーとなる糖分が必要になるからです。ストレスがかかった時も同じで、脳の栄養はブドウ糖のみですから多くの方が甘いものに走ってしまうのはストレス社会が原因なのでしょう。漢方薬の成分の中にも甘いものがあります。「甘草」、「大棗」、「膠飴」がそれです。また、

漢方薬の効くメカニズム

皆さんこんにちは。

2017年度の大学講義も終わりホッとしています。今年度は4時間超えの長い講義となりました。学生の皆様にはご迷惑をおかけしましたが、大変充実した時間を過ごすことができました。ありがとうございます。

さて、今回のお話は、大学で講義をした内容を元に漢方の効くメカニズムを書いてみることにします。少しボリュームがありますので、数回にわたって連載をしてみたいと思います。決して難しい内容ではありませんので、ぜひ最後までおつき合ってください。



静岡店 (むつごろう薬局)

所在地: 〒420-0865 静岡市葵区東草深町22-1

TEL: 054-(247)-6006

FAX: 054-(247)-6007

営業時間: 10:00~18:00 (18時以降は、要予約)

定休日: 日曜日・祝日

HP: <http://www.mutsugoro.co.jp>

EMAIL: info@mutsumi.com



東京店 (不妊治療専門薬局むつみ薬局)

所在地: 〒104-0061 東京都中央区銀座3-8-17

銀座理容会館ビル2F

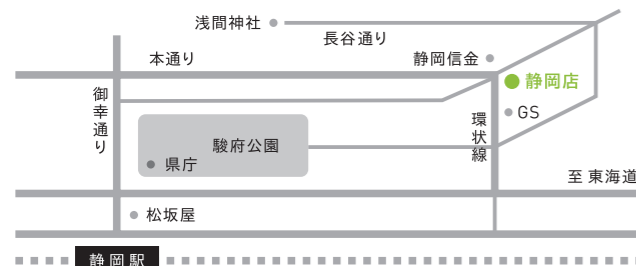
TEL・FAX: 03-(3563)-6238

営業時間: 10:00~19:00 (予約制)

営業日: 火曜日・土曜日

HP: <http://www.ginzamutsumi.com>

EMAIL: info@ginzamutsumi.com



この成分が含まれる、甘い漢方薬があります。小建中湯や甘麦大棗湯です。当に疲れによく、精神的にも安定させる漢方薬です。しかし漢方薬と食事は違いがあります。甘いものは栄養素になりますが、あくまでも漢方医学では体力をつけ免疫を強くし体内の毒素を外に出すことが最終目標になります。漢方薬をサプリメントのように考えることは間違いです。

毒素を外に出せば元気になる

犬が散歩の途中で草を食べて吐いている姿を見たことはありませんか。これは、お腹の中の蛔虫を出そうとしているからです。漢方治療には6つのステージがあるのですが、第1ステージでは、発汗する漢方薬を使って毒素を汗として外へ出します。発熱時に汗が出ると熱が下がり体が楽になると言うことです。第2ステージでは涙として（感情を出してスッキリすると言う意味）、第3ステージでは下剤として外に出していく方法をとります。甘い漢方薬が多く登場する第4ステージでは、胃腸の働きをよくして体を温めて元気をつけて大便として毒を排泄させます。三千年前の治療法は実に明快ですね。野菜でも皮ごと食べると味は悪くなりますが、過剰な栄養分を外に出しやすくなります。その場合はできれば無農薬のものにこだわりたいものです。

水が出て卵巣嚢腫（水腫）が消えた方

46歳の女性。中肉中背。2ヶ月前の検査で左の卵巣に水腫が見つかりました。顎の下部に水がたまり腫れていました。また、耳鳴り、めまいの症状があり、病院では耳の奥に水がたまるメニエル病と言われました。水がたまりやすい体質はその舌にも現れていて、舌の周りには歯形がついていました。沢瀉湯（たくしゃとう）と桂枝茯苓丸（けいしぶくりょうがん）を服用後3ヶ月で、めまい耳鳴りは善なり、顎の下の水腫が半分になり、卵巣嚢腫も消えました。この間小便と大便がよく出たと言っ

ていました。体の中の水毒が外に出たのでしょう。漢方は相性が合うと難しい病気でも変化する場合があります。すばらしい医学であると感じています。

流石茶体験記

ゴールデンウィークに愛知、岐阜に行ってきました。岐阜駅でさわやかウォーキングが近く開催されるということで、そのコースマップを参考にし、歩いてみました。金華山のロープウェイは1時間待ちだったので、「めい想の小径」から岐阜城を目指すことにしました。途中岩があるところもあり、くじけそうになりながらも無事到着しました。帰りはどの道が楽かを聞いて、七曲登山道にしました。レンタルの自転車を見かけていたので、岐阜公園のレンタサイクルポートに行ってみました。全て貸し出し中でした。とりあえず鵜飼観覧船のりばレンタサイクルポートに行ってみました。幸運なことに2台あり、借りることができました。

長良橋を渡り、主人が行きたがっていた高橋尚子ロードに行ってみました。まだ時間があつたので、スマホのゲームの城攻めをすることにしました。スタンプラリーのようなもので、位置情報によりお城の近くまで行くとそのお城を攻略することができるというものです。どこで取れたかという口コミがあるので、岐阜大学の近くまで行くことにしました。途中何回もスマホ画面を押して、やっと攻略できた時は嬉しかったです。そして岐阜駅で自転車を返却しました。貸し出し場所と返却場所が違っていい、静岡市にもこのようなシステムがあるといいなと思いました。名古屋で新幹線にギリギリ間に合って乗ったところ、次は小田原というアナウンスが流れました。小田原駅でダッシュし、下りの新幹線に乗って静岡に着くことができました。

その日の夜、主人がとてもおなかを痛がっていました。



1年前と同じような痛みということでした。1年前、腹痛で病院に行って検査してもらったところ、尿管結石であることが分かりました。そのときは痛み止めの飲み薬と坐薬をもらい、むつごろう薬局にある流石茶を飲みました。久しぶりの長距離の自転車と金華山と階段を下りる時の刺激で、石が腎臓から移動したのでしょうか。今回も少しの痛み止めと流石茶で無事排出できたようです。食事の時にはすごく水分を取るのに、こまめに水分を取らないので、今度こそこれから気をつけると思います。パンクしたままにしていた自転車を修理してもらったので、自転車のためにも、体のためにも、自転車に時々乗るようにするとのことでした。

はこにわ薬草畑

今年も当帰の花が満開でした（6月の写真）。真っ白で繊細な花を咲かせます。

ところで、漢方薬堆肥の畑は、ほかの場所と違って雑草の伸びるスピードが速く薬草も育っています。煎じ薬をお飲みいただきますお客様は、煎じた滓を植物にあげみますと良く育つと思います。ぜひ挑戦してみてください。これからが夏本番、雑草との戦いが始まっています。



当帰の花

熱中症に気をつけて

今年も暑い季節の到来です。水分補給はくれぐれも気をつけてください。

ところで、適切な水分摂取量はどれくらいなのでしょう。体重50kgの健康な人は肺と皮膚呼吸だけで1000ccの水分が失われています。標準的な献立で3食には800~1000ccの水分が含まれております。よって、食時以外で1日1000ccの水分を取ることが大切です。それ以下だと脱水予備軍。また、3000cc以上は水毒体質に向かってしまいます。（仕事で汗をかく方は別です。）

『食べて1000、飲んで1000』は名医、蓮村先生のお言葉です。

「むつごろう健康五ヶ条」

- 一、人は自然界の一部であり、その調和で成り立つ。
- 一、心と身体は常に一体である。
- 一、なぜ病になったのか、その原因を考えること。
- 一、無理せず、無駄せず、継続すること。
- 一、真の健康とは、心と身体が調和し常に自然体である。

